

覚悟を決める！

前期が終わる。決して逃げずまっ向かう「本物の強さ」を！ **Do Your Best!**

鳳鳴中学3学年通信 SCRUM 2024年度

2024. 10. 1 No. 8



受験という大きな「勝負」を前にして、みなさんの心はぶれずに、揺れずに、余計なことに惑わされずに、しっかり前を向いているのでしょうか。人間は正直です。怖いことや嫌なことから「避けたい」「逃げたい」と思うのはむしろ当然なのかもしれません。



しかし、このような恐怖や困難に対し、「惑わされず」「己を失わず」「逃げず」「ぶれず」に立ち向かっていける人物こそ、これから先の世の中では求められていくのではないのでしょうか。



- どんな逆境にも耐えられる「精神力」
- どんな状況であっても「ぶれない心」
- 恐怖や困難に立ち向かえる「勇気」
- 己を見失わない「自己コントロール」



当然不安もあるでしょう。怖さもあるでしょう。でも心はぶれてはいけない。ひとつの目標に向かって、余計なことを気にせず「真っ直ぐに打ち込む」ことが大切です。学年の中を見渡すと、まだ、この「境地」に達することができない生徒も見受けられます。

余計なことに気をとられ、本来やるべきことに腰を据えて取り組むことができない人。不安ばかりを口にして、本来すべき「打ち込む」ということを忘れてしまっている人。周りのことや様々な誘惑に左右され、自分を見失ってしまっている人。… いませんか？

最後は「強い気持ち」です。余計なことに惑わされず、己を信じて闘えるかどうかです。あなた自身が「覚悟」を決めて、恐れず、惑わされず、逃げず、ぶれず、揺るがず…。ただひとつの目標に向け、余計なことに気をとられず、心穏やかに打ち込めば、おのずと道は拓かれる！ 私はそう信じています。



人間が、一番強さを発揮できる時ってどんな時だろう？



その能力を 最大限に発揮できる時って どんな状況（状態）だろう？

私は「覚悟を決めた時」ではないかと思っています。



覚悟を決めたがゆえにたどりつく「心がぶれない状態」「心穏やかに何かに打ち込む状態」ができれば、たいていのことはうまくいくと思っています。



自分自身の現在地を確認する

今、3年生の中間地点にたち、**半年前の自分**に声を掛けるとしたらどんな声をかけますか？そして、**半年後の自分**に声を掛けるとしたらどんな声をかけますか？手元に届けられた「通知票」は、ここまでのみなさんの学びを評価するものです。決して1回のテストや一瞬の行動で評価されたものではなく、四月から九月までの長い学びが総合的に評価されたものです。



であるならば、半年後の姿もまた、今日からの長い時間を総合的に評価されるものとなります。何か特別な魔法でみなさんが一瞬で変化するのではなく、良くも悪くも時間をかけてゆっくりと変わっていくみなさんの姿を私達はしっかりと見ていくつもりです。



つまり、確認したいのは「過去の自分と現在の自分、そして未来の自分」は1つの線でつながっているということです。決して「点」で捉えるのではなく、「線」でとらえてほしい。自分自身の「**現在地**」を確認することで、未来の自分がどこに立っているか、どんな風になっているかが予測できるのです。

今の自分を変えていくことで、未来の自分の姿も自ずと変わっていくのです。今日これから何を積み上げていくのか。今日の学び、明日の学びが「**半年後の自分**」をつくるのです。今日の学び、明日の学びが半年後の学力へとつながるのです。どうかそのことをしっかりと胸に刻んで残り半年を過ごしてほしいと思います。



記憶に残る合唱に

中学最後の「合唱コンクール」に向けて、どの組も、パートリーダーを中心に、気合いを入れて練習に励んでいます。心ひとつに、「優勝」めざして、美しい歌声を響かせて下さい！

「合唱コンクール」では、「審査基準」となる幾つかの「ポイント」があります。そこを 意識した合唱が完成すれば…、「優勝」に近づくのかもしれません。

- ① 態度：口が開いているかいないか、目がどこを向いているか、表情が真剣か、ふざけたような恥ずかしそうな残念な笑顔なのか…。審査員席からは、細かな部分までがよく目に入ります。
- ② 声量：文字通り、声がどのくらい出ているか。全員でブレスを合わせ、頭の音をそろえよう。その頭の音が、どれだけしっかり出せるかが大切です。また、伸ばす音を伸ばしきれるかも重要になってきます。男女のバランスが最重要とも言えます。
- ③ 聴衆感：歌詞の内容をしっかりと表現しているか。どれだけ気持ちが込められているかが重要視されます。歌詞を言葉として歌い聞いてもらうのではなく、歌全体を情景として見て感じてもらえるような歌を期待します。